

父母連ニュース

草加市保育園父母会連合会 機関紙

2008年度 第2号/2008年6月14日発行

発行責任者：阿部 927-2356 ・ 中島

表面：総会の報告（ご来賓・2008年度父母連事務局役員）・アンケートのお願い

裏面：4/25 草加市保育事業説明会の報告



5月18日(日)「第23回草加市保育園父母連総会」報告

～長い歴史のある父母連！多数の来賓の方からエールをいただきました！～

総会には、19園の全父母会より役員を中心に計104名もの参加がありました。また、ご公務等でお忙しい中、木下市長をはじめ14名の来賓の方々にご臨席を賜り、お祝いやご支援のお言葉をいただきました。

少子高齢化の現状を受けて国・県・市レベルでの新しい子育て支援策に意欲的に取り組んでいくこと等についてのお言葉や方針をいただきました。草加市の子育て支援の現状や、今後の情勢について知ることのできる貴重な機会となりました。歴史ある父母連の活動は多くの方々に支えられ、草加市との信頼・協力関係があることを改めて確認し、引き続き人とのつながりを大切にしながら活動していくことの大切さの認識を新たにしました。

草加市の質の高い保育は、実に多くの方々に支えられていることを実感した総会でした。他団体とも協力しあい、交流を深めていきながら、父母連の活動も行っていきたいと思えます。

議事では、2007年度活動総括・報告・決算、2008年度活動方針・予算・新事務局員が無事に承認されましたのでご報告いたします。お忙しい中のご出席、ありがとうございました。

*総会資料は、2007年度の父母連活動や2008年度の方針に関する大切なものです。皆さん是非目を通して下さい。

父母連のホームページでもごらんいただけます。

<ご来賓>

草加市長：木下博信 様
衆議院議員：今井 宏 様
衆議院議員：細川 律夫 様
県議会議員：谷古宇 勘司 様
県議会議員：蒲生 徳明 様
日本共産党草加市議会議員団団長：大野 ミヨ子様
草加市議会民主党議員団団長：新井 貞夫 様
NPO法人草加・元気っ子クラブ理事：
小池 奈津夫 様
草加市学童保育の会会長：中田 博子 様
草加市子ども未来部部長：井上道夫様
草加市子ども未来部保育課長：大沢清司様
草加市職員労働組合保育部会：黄木節子様
小倉耕次様
石井成明様

ありがとうございました！！

今年度もよろしくお願ひいたします！

2008年度父母連事務局新役員

会 長：阿部 善子(やつか保OB)
副会長：高山幸一郎(しんぜん保)
副会長：橋爪 リエ(やはた保)
事務局長：中島 幸代(しのは保)
事務局員：村松 聖子(きたや保)
"：田村 滋章(あずま保OB)
会 計：段 和志(にちまち保)
"：青木千恵美(たかさご保OB)
会計監査：長谷部恭子(こやま保OB)
" 外部：立石道代(やはた保OB)

今年度も草加市保育園父母連(草加市公立園の全保護者が構成員です)は、公立園を軸としたすべての草加の子どもたちの保育をもっといいものに改善していくために、生き生きと学び活動していきたいと思っております。多くの父母連の皆さんと協力し合って一年間がんばっていききたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

.....父母連アンケートご協力のお願ひ.....
例年取り組んでいる「父母連アンケート」を今年度も6月～7月にかけて実施いたします。私たち父母連は「つぶやきを声に」からの活動です。このアンケートは、市長さんをはじめ、保育課や多くの人たちに結果をお伝えして、たくさんの人たちに私たちの「声」をお届けし、一緒に草加の子育てを良くしていこうとする貴重な資料となります。集計結果は9月にご報告できるようまとめていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひいたします。

< 4 / 2 5 草加市保育事業説明会のご報告！ >

多くの保護者の皆さんの参加
ありがとうございました！
* 保育は園長先生方が担当し
て下さいました！

父母連は、この4月から実施されている“公立保育園退職技能員枠（4名）のシルバー人材センターへの外部委託”についての説明会を市に要望しておりました。それを受けて、4 / 2 5（金）19：30～中央公民館にて「草加市保育事業説明会」が開催されましたので、以下にその概略をご報告いたします。

1. 「健康福祉部保育課」

「子ども未来部保育課」に変わりました！

< 参加者 >

草加市：井上子ども未来部長・大沢保育課長以下3名 計 5名
父母連：父母連事務局・各父母会役員を中心に約60名

草加市役所組織再編により、子育て支援をより円滑に行うために「子ども未来部（保育課・子育て支援課・子ども政策課）」が新設されました。

2. 幼稚園預かり保育事業：働いている保護者も幼稚園に預けられるようになります。

昼間就労している保護者が、子どもの預け先として幼稚園も選択しやすいよう、幼稚園の預かり保育事業を促進していくそうです。現在17園全てにおいて、17時半までの預かり保育を行っているそうです。

3. 公立保育園運営事業： 複数の子どもを保育園などにあずけていらっしゃるご家庭に朗報です！！

20年度から、すべての階層において、年齢が下の子（高い保育料）の保育料が減額されます。また、保育料のきょうだい減免は、きょうだいが幼稚園・民間認可保育園・家庭保育室に入園している場合についても減額の対象となります。

4. 保育施設整備事業：やつかかみ・やはた・にしまち・しんぜん保育園のトイレ改修が実施されます。

5. さかえ保育園建て替え事業：150人定員。「子育て支援センター（仮称）」との複合施設で22年度に開園予定。

より良い園舎作りに向けた実施設計・建設時の現さかえ保育園の安全確保など、今後も現場の声を市に届けていきます。

6. あずま保育園建て替え事業：110人定員。「高砂小学校」との複合施設で、21年度に開園予定です。

7. 保育ステーション事業：月2000円で朝夕の一時保育を行うそうです。送迎バス有り。 } 詳しくは保育課まで！

8. ファミリー・サポート・センター事業：派遣方式の病児・病後児保育が行われます。

9. 技能員業務のシルバー人材センター委託について：仕様書やマニュアル、まめにミーティングを実施することで、スムーズな業務遂行を行います。

* 説明会当日は、実際に技能員業務委託の仕様書やマニュアルが配布され、参加者全員でその内容を確認することができました。今のところ、当該園（あさひ保育園・しんえい保育園・こやま保育園・第2きたうら保育園）の保育に支障はでていないとの報告がありました。

* 今回の委託の理由は「技能員さんの人材不足」だそうです。参加者からは、保育現場が技能員さん不在にならないよう、保育園にフリー保育士が配置されているように“市にもフリー保育園職員を配置し、人材不足の園に臨時的に派遣する”などの工夫も考えられるのではないかなど意見も出されました。

* 父母連としては、市議会議員さん方とのやりとりの経緯も踏まえ、今回の委託は緊急的措置としてとらえており、今後も保育を支える大切な存在である市の職員として資質の高い技能員さんの継続雇用をお願いします。

10. 家庭保育室整備計画の策定及び実施について：より良い0歳児保育の実施、育児休業制度の普及に伴う1・2歳児からの入園希望者の増加対策として、0歳児室を家庭保育室に移行するとともに、公立園においては、空きとなった0歳児保育室を活用し早急に1・2歳児の受け入れ枠を拡大していく方針だそうです。

* 父母連としては、今後も皆さんと十分に議論し、待機児童対策も視野に入れながら、より良い0歳児保育を求めていきます。

